

事業概要

- 所在地：中之条町生須
- 地区名：生須地区
- 事業内容：集水井工、横ボーリング工、排土工、アンカー工  
法枠工
- 全体事業費：約11億円
- 事業期間：令和元年度～令和10年度（10年間）
- 保全施設：人家37戸、要配慮者利用施設1施設、  
避難所1箇所

集水井とは、  
地すべりの原因となる地下水を、井戸を掘って効率的に  
集水し、安全に排水するものです。

どのような目的を達成するための事業か

- ・土砂災害リスクを軽減するため

地すべり防止施設を  
つくります

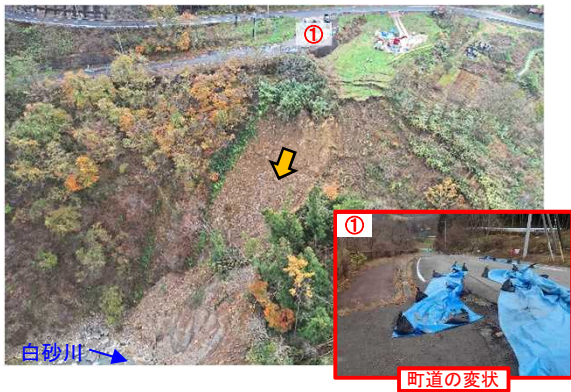


- ・保全施設が被災しないよう、地すべりの進行を止めてほしい。（地元住民）
- ・中学校やこども園前の町道の通行止めを解消してほしい。（地元住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
保全される避難所	0箇所	1箇所
保全される要配慮者利用施設	0施設	1施設
保全される人家	0戸	37戸

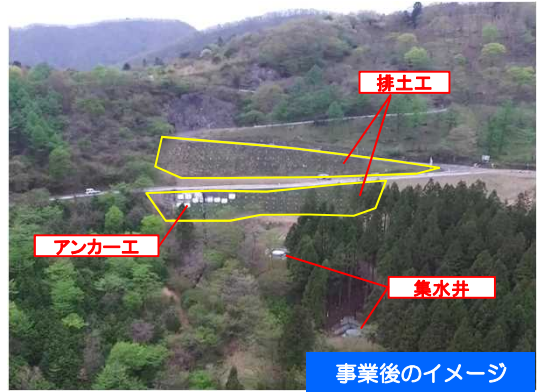
実施前

- ◆平成30年9月に地すべりが発生し、斜面が大規模に崩落したほか、町道が変状し、通行止めとなりました。

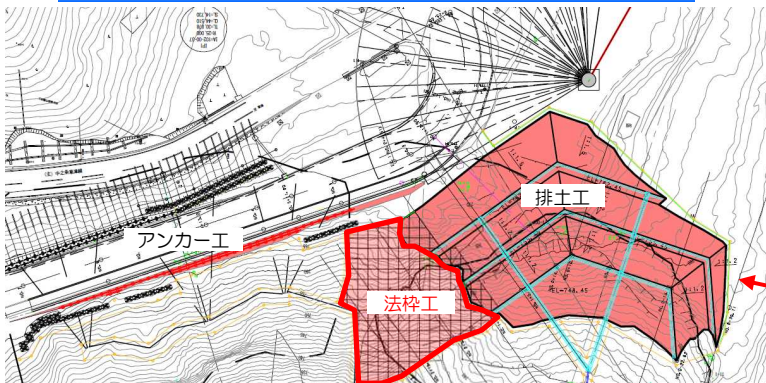


実施後

- ◆地すべり対策工を実施し、地すべりの活動を抑えることで、地すべりによる被害のリスクを軽減します。



事業の進捗状況（R4年3月現在）



今、何をしているか

令和3年度は、地すべり頭部の土塊を取り除く排土工と、地すべりを押さえるアンカー工の一部を実施しました。

令和4年度は、斜面を保護するための法枠工を実施します。



事業のすすみ具合

